

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和7年6月19日（木）

2 確認箇所

- ・地下水バイパス一時貯留タンクエリア（図1）
- ・サブドレン他水処理施設一時貯水タンクエリア（図1）

3 確認項目

- （1）地下水バイパスの排水状況
- （2）サブドレン処理水の排水状況

4 確認結果の概要

（1）地下水バイパスの排水状況

福島第一原子力発電所では、原子炉建屋等に流入する地下水量を低減させるため、地下水バイパスやサブドレン他水処理施設などを設置し、基準を満足した地下水を定期的に海洋へ排水している。

今回は、地下水バイパス一時貯留タンク（グループ2）からの排水が予定されていることから、その状況を確認した。（前回確認：令和7年3月13日）

- ・東京電力の社員が、手順に従い排水ルートを確認を行っていた。排水ルート構成は集中監視室からの指示を受け、現地で呼称指差し確認をしながら実施されていた。また、操作完了後は手順毎に集中監視室へ報告がなされていた。（写真1）
- ・東京電力の社員が、排水を行うグループ2の排水弁を「全閉」から「全開」にする作業を実施した。（写真2）
- ・集中監視室からの遠隔操作により排水ポンプが起動した。その後、東京電力社員がポンプ起動後の状況や、ポンプ、周囲の配管に異常が無いことを確認していた。（写真3）
- ・排水開始後、目視の範囲で異常は確認されなかった。
- ・当日の排水実績は次のとおり。

排水開始時刻：10時31分

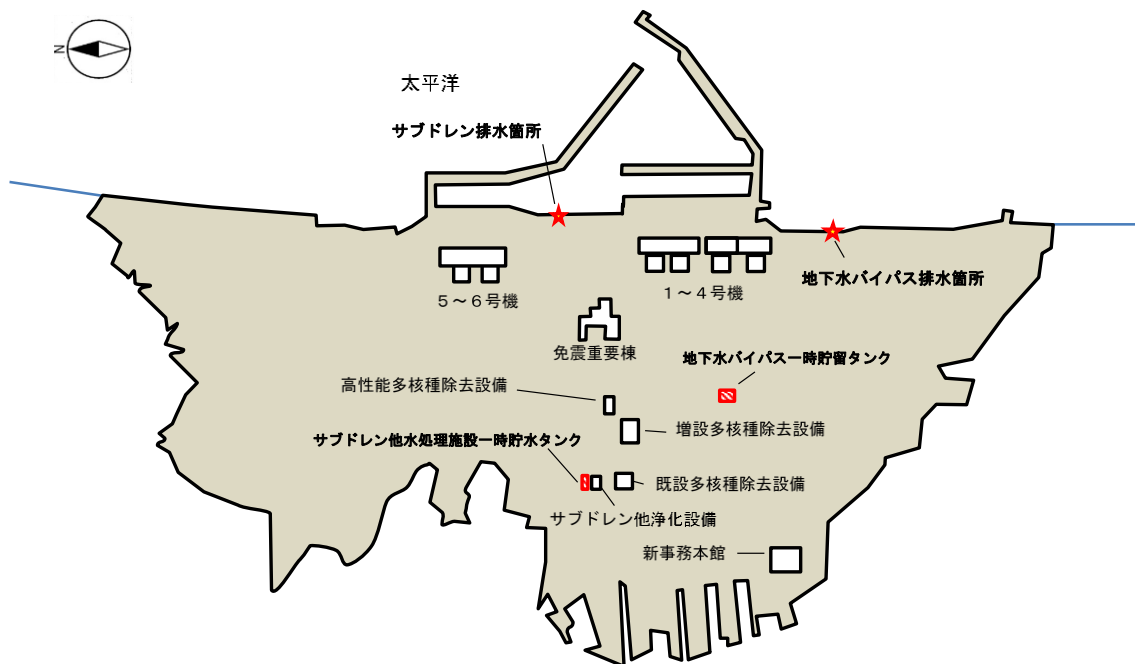
排水終了時刻：17時38分

排水量：2,027 m³

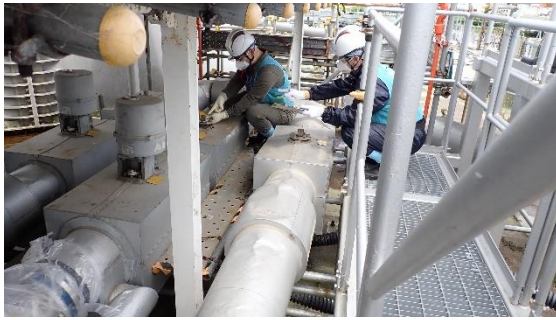
（2）サブドレン処理水の排水状況

今回は、サブドレン他水処理施設一時貯水タンク（E）からの排水が予定されていることから、その状況を確認した。（前回確認：令和7年1月31日）

- ・東京電力の社員が、手順に従いライン構成を行っていた。ライン構成は集中監視室からの指示を受け、現地で呼称指差し確認をしながら実施されていた。また、操作完了後は手順毎に集中監視室へ報告がなされていた。（写真４）
- ・東京電力の社員が、排水を行う一時貯水タンク（E）の排水弁を「全閉」から「全開」にする作業を実施した。（写真５）
- ・集中監視室からの遠隔操作により排水ポンプが起動した。その後、東京電力社員がポンプ起動後の状況や、ポンプ、周囲の配管に異常が無いことを確認していた。（写真６）
- ・排水開始後、目視の範囲で異常は確認されなかった。
- ・当日の排水実績は次のとおり。
排水開始時刻：１１時５７分
排水終了時刻：１６時４０分
排水量：７０１ｍ³



（図１）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真 1 ①) ライン構成の状況



(写真 1 ②) 集中監視室への報告



(写真2) 排水弁の全開作業



(写真 3) ポンプ起動後の確認



(写真4) ライン構成の状況



(写真 5) 排水弁の全開作業



(写真 6) ポンプ起動後の確認

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常値は確認されなかった。